

「今月の1枚」

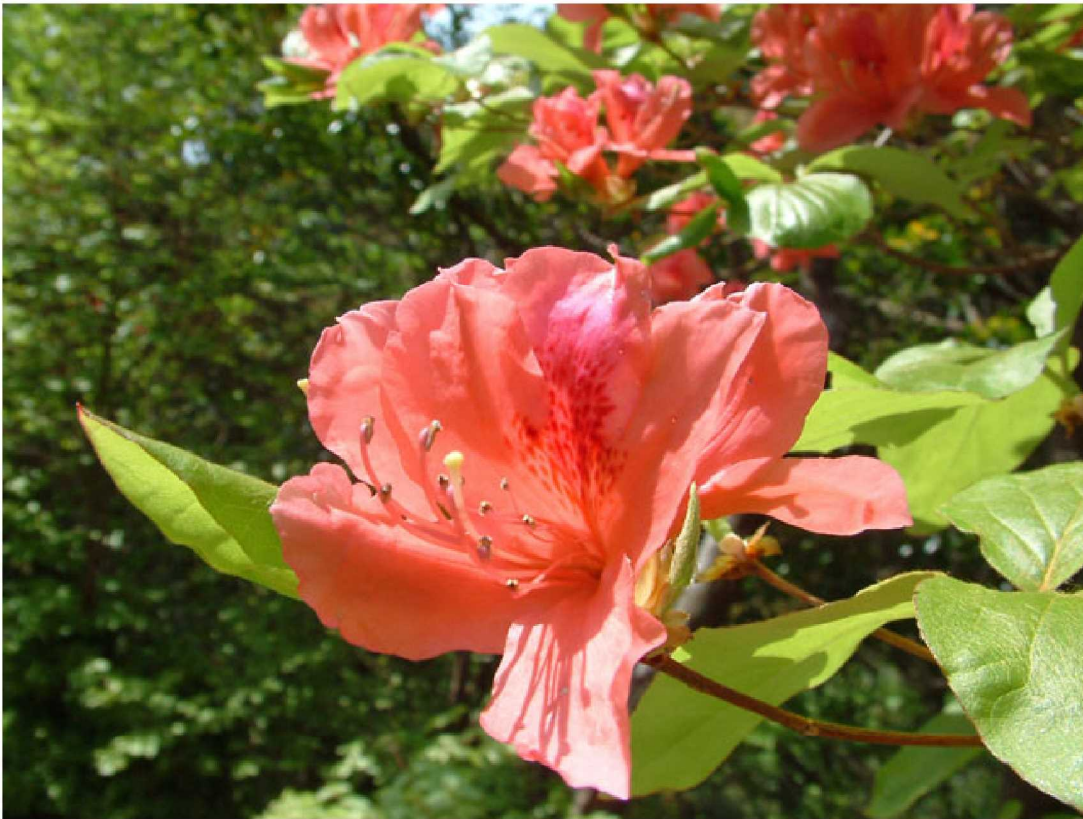


写真1 オンツツジの花。分類学的には花弁が根元でくっついている合弁花類です。雄しべが10本、雌しべが（花柱）が1本見えます。甘い花蜜を求めて羽化したてのアゲハチョウなどが好んで訪れます。

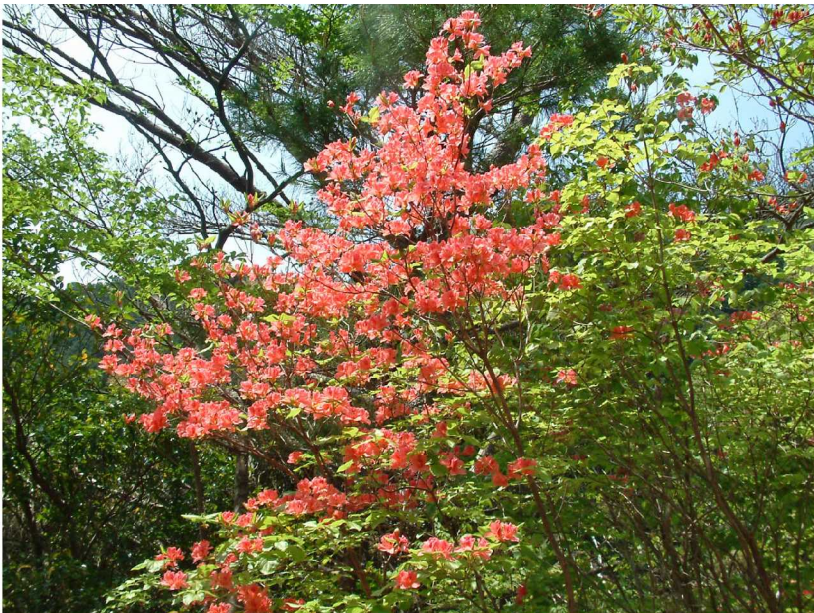


写真2 オンツツジの樹形。ツツジ類は様々な菌根菌と共生し、貧栄養な場所でも生育することができます。尾根や林道脇の法面などに多く見られます。

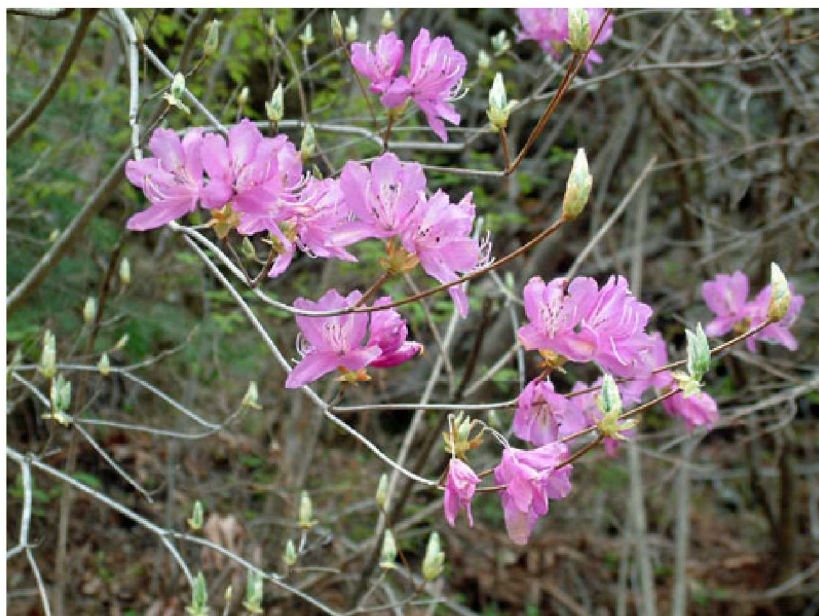


写真3 トサノミツバツツジ *Rhododendron dilatatum* var. *decandrum* 少し高い山に行くと紫色を帯びたトサノミツバツツジが普通に見られます。(4月16日高知県の町で撮影)

オンツツジ(ツツジ科ツツジ属) *Rhododendron weyrichii*

南国高知では4月からツツジが山を彩ります。今年は暖かい日が多かったせいか例年よりも早く開花したようです。

オンツツジは低山に普通に見られるツツジで、花が朱色です。

(写真・文：酒井 敦 2013年4月18日高知県土佐清水市にて撮影)

(No.238 2013.4.23 掲載)